

② 入試区分

看護学研究科博士後期（Ⅰ期）

③ 出題科目

専門科目

④ 出題の意図

保健・医療・福祉における多職種連携は重要な課題である。この設問によって論理的思考力、分析力、創造性および表現力を総合的に評価する。

解答例

多職種連携の重要性を理解し、自らの専門分野における現状（連携の実例や取り組み状況）と課題（情報共有不足、役割不明確、人材不足など）を具体的に示しているかを評価する。さらに、看護職としての立場から現実的かつ論理的な対策（連携会議の活用、ICT導入、役割明確化など）を述べ、表現の明瞭さと論理性についても重視する。

令和7年度 看護学研究科博士後期課程（I期）入学試験問題

科目名：専門科目

受験 番号		氏 名		志望 分野	
----------	--	--------	--	----------	--

問題： 近年、医療や保健、福祉の現場で欠かせない多職種連携において、あなたの専門分野における現状と課題について具体例を挙げ、その対策について看護職としてのあなたの考えを論じなさい。